

會議記要 (三)

日時 昭和十八年十月十四日午後二時

場所 國家資力研究所會議室

記

國家資力研究所研究局會議は荒木理事、中川理事、平井氏、白井氏、渡邊氏、河野研究員、兒山研究員出席の下に開催さる。本會議に於ては先般決定を見たる「國家資力研究所に於て直ちに着手すべき研究事項」中、第二問題研究擔當者河野研究員に依り「新投資の經濟機構に與へる作用の研究」方法につき意見の開陳あり。出席者の批判、及び質疑應答ありたる後午後四時閉會せり。

以上

新投資の經濟機構に與へる作用の研究 方法

擔當者 河野 研究員

一、經濟循環に占むる投資の役割についての學說の檢討

(1) 經濟循環圖の作製

(2) 經濟循環論の檢討

(3) 新投資とインフレーションとの關係問題

二、現在の投資量と投資對象についての細目別統計的研究

三、結論、日本經濟構造の把握